

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	743	市単土地改良事業	01	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	06	06	農林業費
			01	01	農業費
			05	05	土地改良事業費
担当部課名		青山支所産業建設課	102	102	市単土地改良事業
作成者氏名	山内 敏	連絡先	52-3220	01	市単土地改良事業

事業の計画・内容

整備目的	国、県の補助事業の対象とならない比較的小規模な土地改良事業を実施。また、地元受益者組織が実施する土地改良工事に要する原材料費相当額を補助することにより、農業経営の改善に資する。	1 整備面積等	L=17000m
		2 規模・構造	W=3m
		3 総事業費(千円)	7000

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	350	6,243	6,243
	委託料			
	補助金	350	6,243	6,243
	その他			
合計(A+B)		1,790	7,683	7,683
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	1,790	7,683	7,683	
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則
関連事業	

事業年度	開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 26 年度
------	------	----------	------	----------

進捗状況	区分	年度				
		H17	H18	H19	H20	H21
補助						→
進捗率						

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
農道の舗装件数	農道の舗装軒数は今後の集団化する営農にとって、重要なファクターになる。	平成 26 年度 15件

事業開始時からの状況変化等

農業用施設の材料支給は、合併前は現物支給であったが、補助金交付方式に変わり、上限額も定められている。この方式は当初は地元(区長)から、手続きが煩雑になったので、かなり抵抗があったが、やや定着しつつある。

評価	必要性	4	材料支給制度は、地元受益者による共同作業の振興という面があるが、今後、集落営農が定着すると、補助基準等を見直す必要がある。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		